

URASOE CITY PR MAGAZINE

うるそえ

広報

2016 No.684

12

発行 / 浦添市 〒901-2501 沖縄県浦添市安波菜1-1-1 編集 / 国際交流課 (代) ☎876-1234(内線2613・2614)

印刷 / 株式会社池宮商会

この印刷物は環境にやさしい再生紙を使用しています。  環境にやさしい再生紙を使用しています。

■特集
第6回世界のウチナーンチュ大会
～ウチナーンチュ歓迎のタベ～

市の人口

人	114,168人(+156人)
男	55,721人(+128人)
女	58,447人(+28人)
世帯数	48,107世帯(+132)

平成28年10月末現在

市のホームページはこちら
<http://www.city.urasoe.lg.jp>



浦添市公式アプリはこちら

第17回 浦添市小中学校美術作品展

会期 12月21日(水)～平成29年1月8日(日)
表彰式 12月21日(水) 午後4時から
入場無料



平成28年度 市長賞作品

漆芸家シリーズ2016後間義雄展

～堆錦・沈金・螺鈿 技から表現へ～
平成29年1月24日(火)～2月5日(日)
入場無料



2012年度から開催している漆芸家シリーズ展の5回目は後間義雄さんとその作品約20点余です。確かな技が支える創作の世界は進化する伝統文様や沖縄の自然を写し取った独特の世界を表現しています。後間氏の50年余の活動と代表作をご覧ください。ご本人によるギャラリートークや実演などを開催いたします。

きらめきで飾る ―螺鈿の美をあつめて―

平成29年1月14日(土)～2月19日(日) 観覧料 一般 800円(600) 大学生 600円(400) 高校生以下無料

「螺鈿(らでん)」とは、夜光貝やアワビなどの貝殻を薄く加工し、文様の形に切り取って漆器に貼る技法です。貝のきらめきは昔から人々を魅了し、各地で特徴的な螺鈿の漆器が作られました。九州国立博物館と共同で開催するこの展覧会では、県内外の螺鈿の優品をあつめ、90点余りの美を紹介しします。



・瑞雲双龍螺鈿椀(蓋付)
(琉球・沖縄県指定文化財・沖縄県立博物館・美術館蔵)



・牡丹唐草螺鈿菱形盆
(朝鮮：東京国立博物館蔵 TNM Image Archives)

◆ 螺鈿展「螺鈿の魅力」 ◆

講師：高橋 隆博氏
(元関西大学教授)
日時：平成29年1月22日(日)
午後2時から
入場無料

◆ 螺鈿展ギャラリートーク ◆

講師：川畑 憲子氏
(九州国立博物館主任研究員)
日時：平成29年1月14日(土)
午後2時から
要観覧料

◆ 螺鈿実演とトーク ◆

講師：前田 孝允氏
(沖縄県指定無形文化財保持者)
日時：平成29年1月15日(日)
後2時～午後4時
入場無料

問い合わせ 浦添市美術館 ☎(879) 3219

午前9時30分～午後5時
(最終入館は午後4時30分)
※金曜日は午後7時まで ※毎週月曜日休館
〒901-2103 浦添市仲間1丁目9番2号